



# 大六小だより

令和 3年 10月29日  
練馬区立大泉第六小学校  
校長 西野 國子  
11月号

教育目標 すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

## ともだち

校長 西野國子

### ともだち

ともだちって かぜがうつっても  
へいきだって いてくれるひと。  
ともだちって いっしょにかえりたくなるひと。  
ともだちって おとうさんやおかあさんにもい  
えないことを そうだんできるひと。  
ともだちって みんながいつちゃったあとま  
まってるひと。  
ともだちって そばにいないときも  
いまどうしているかなって おもいだすひと。  
(中略)  
だれだってひとりではいきでゆけない。  
ともだちって すばらしい。

谷川俊太郎「ともだち」より

子どもたちに友だちがいていいなと思  
ったことは?と聞くと、「一緒に遊べる」  
「相談できる」「助けてくれる」というこ  
とをあげることが多いです。友だちがい  
れば、嬉しいことはより嬉しくなり、悲  
しいことも和らぎます。  
朝の登校時に、楽しそうに話をしながら  
友だちと仲良くしている姿や、授業中に  
困っている友だちに教える姿があります。  
左記のような、こんな友だちがいたら、  
とても幸せです。小学生時代にはその時  
代の友だちが必要です。友だちからたく  
さんのことを学ぶからです。時には、そ  
の友だちが生涯の友になることもあります。  
11月は「ふれあい月間」。いろい  
ろな子に声をかけてみてほしいです。

## 11月の行事予定 ※(今月は、予告なしの避難訓練があります。)

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
ふれあい月間(始) テレビ朝会 委員会活動		文化の日			
8	9	10	11	12	13
テレビ朝会 5時間授業	5時間授業	いずみ保護者会	4時間授業 (就学時健診のため)	児童集会	土曜授業公開日 道徳授業地区 公開講座
15	16	17	18	19	
テレビ朝会 クラブ活動 読書デー	5時間授業		安全指導日	音楽集会	
22	23	24	25	26	
テレビ朝会 クラブ活動	勤労感謝の日	4時間授業 (教育会全体 研究会のため)	クリーン運動	授業公開1年生(5校時)	
29	30	1	2	3	
テレビ朝会(体育) 委員会活動	4時間授業 (研究授業のため) 4-2は5時間授業 ふれあい月間(終)		なわとび旬間始 演劇鑑賞教室 1年・・3、4校時 2年・・5、6校時	演劇鑑賞教室 3年・・3、4校時 4年・・5、6校時	

2・3時間目が公開  
となります。コロナ  
感染症予防のため  
・各家庭1名  
・1時間(45分)  
を上限とさせていた  
だきます。  
詳細は後日配布の学  
校公開のお手紙でご  
確認ください。

## 「クローバー遊び」

クローバー遊びは、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生がペアになり、遊びを通して異学年交流する活動です。4・5・6年生は、兄学年として、みんなが楽しめる遊びを計画したり、説明や進行の練習をしたりするなど、事前に準備をしています。緊急事態宣言が出されている間、異学年の交流は控えていた為、10月の活動は、4年生にとって2度目の進行でした。活動を終えて「はじめは緊張したけれど、みんながちゃんと聞いてくれたから嬉しかった。」と感想を話していました。この活動を通して、異学年同士の関わりを深め、仲間を思いやって協力する子になって欲しいと願っています。



## 演劇鑑賞教室

今年度の演劇鑑賞教室は、コロナ感染症拡大防止の観点から、10月26日、12月2日、12月3日の3日間で学年ごとの実施となります。今回公演していただく劇団風の子は、「日本の未来を考えることは、これからの日本の子どものことを考えること」を理念とし、70年にわたって公演を続けてきた劇団です。上演する『スクラム☆ガッシン』は、五人の子どもたちが、いろんな価値観や考え方の違いにぶつかり合いながら、一人一人が自分と相手と真剣に向かい合い、仲間と一緒に劇をつくりあげるまでを描いています。10月に鑑賞した児童からは、「演技や歌に迫力があって、すごいと思った。」「笑いも感動もあって、最初から最後まで楽しく見られた。」という感想が寄せられました。

## クラブ活動

クラブ活動は、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響で、まだ一度しか行えていません。大六小には全部で8つのクラブ、運動系では、ボールスポーツ、バドミントン、卓球クラブがあります。文化・音楽系では、手芸、イラスト、科学、パソコン、和太鼓クラブがあります。

現在の比較的落ち着いた感染状況が続けば、11月15日に2回目の活動が行えます。活動は1回60分間で、次回分も合わせてあと4回行う予定です。4年生から6年生の児童が異学年同士交流しながら、協力して活動します。6年生のリーダーシップが見られるのを楽しみにしています。

## 武石移動教室

出発式から雨の降る中、天気については不安がありましたが、ほぼ予定通りに活動を実施できました。残念ながらキャンプファイヤーは実施できませんでしたが、その分体育館レクリエーションで体を動かして友達と仲良く遊び、素晴らしい思い出を作ることができました。小学校最初で最後の移動教室、一人一人が自分の仕事を全うし、楽しく充実した2日間になりました。

# 道徳授業地区公開講座

本年度の本校の道徳授業地区公開講座の講演会は、感染防止の観点から中止といたしました。13日（土）は全学級で道徳の授業を行います。本年度は「善悪の判断, 自律, 自由と責任」に関連した授業を計画しています。

クラス	主題名（テーマ）	教材名
1年1組	ただしいことは すすんで	やめなさいよ
2組	ただしいことは すすんで	やめなさいよ
2年1組	よくないと思うことは	どうしよう
2組	よくないと思うことは	どうしよう
3組	よくないと思うことは	どうしよう
3年1組	正しいと思うことを	たった一言
2組	正しいと思うことを	たった一言
4年1組	正しいことを行うために	こんなとき、どうする
2組	正しいことを行うために	こんなとき、どうする
5年1組	責任ある行動とは	いこいの広場
2組	責任ある行動とは	いこいの広場
3組	責任ある行動とは	いこいの広場
6年1組	自由を実現させる心	スイッチ
2組	自由を実現させる心	スイッチ

また、講演会をしてくださる予定だった創価大学大学院 教授 石丸憲一先生からのメッセージ「自律的に生きること」について、今回の学校だよりにてお伝えします。

# 究極の道徳は自律的に生きること

創価大学 石丸憲一

私が考える究極のあるべき人の姿は、自律的に生きることができる人です。ですから、各教科の授業も道徳の授業も「自律」ということを目指したらいいなと考えています。

自律的とはどういうことかを考えるために、対義語を考えてみましょう。自律の反対は「他律」です。自分の考えではなく、他者の考えに沿って行動する生き方のことです。自分では決められないから人に決めてもらう、何かというと人の考えに惑わされてしまうといったことがある方もいらっしゃるかもしれません。むしろ、これまでの日本の社会では、右を見て左を見て他の人たちと同じようにすることが最も安全な生き方だったので、ほとんどの人が他律的であったでしょうし、結果的にはそれが最もよかったのかもしれませんが。しかし、私たちの生活において、「自分の判断」が重要になる場面が最近は多くなっています。例えば、コロナ禍での生活の仕方について言えば、おおよその基本的な考え方に基づいて各個人、各家庭で行動様式が様々になっています。また、大雨のときなどの避難についても、予報を見て自分で避難の判断をする＝個人に任されるケースが多くなりました。これからの世の中に生きる子供たちにとっては、いざというときに自分でしっかりと考えを決めなければならないことが、さらに多くなっていくと考えられます。だから、子供たちは、自律的に生きることがを学び、考えていかなければなりません。

自律的に生きる上で、道徳的であることはとても重要です。人に優しくしたい、自分の夢を叶えたい、嘘のない人生にしたい…、どれも自分の中の道徳性に左右されることばかりですね。だから、道徳を学んで、自分と向き合う機会をつくることがとても大切な時間になるのです。そして、完璧になる人はたぶんいませんが、少しでも近付きたいと思って努力することはできますし、むしろそういう前向きな姿勢こそが自律的な人に近づくことになります。

自分を律するというと「自分にも他者にも厳しい」人なのだろうと思うかもしれませんが、そういう形ばかりではないでしょう。例えば、今メジャーリーグで活躍している大谷選手はメディアでの情報を見聞きする中では、とても穏やかな自律的な人と言えると思います。大谷選手は、自分の理想の野球ができるようひたすら追求していますが、だからこそ対戦相手や周りの人、全てのファンに優しくすることができるのだと思います。

自分で考えた正しいと思うことをすることは、とても難しいことです。子供たちの未来のために、少しだけアドバイスをさせてください。お子さんが自分の考えで行動し、うまくできたときは当然ほめてあげてほしいのですが、失敗したときにも、自分が正しいと思って行動したことを取り上げてほめてあげてください。「ちゃんと考えて行動できて立派だったね」と。そして、「どうしたらうまくいくかな、次は成功するといいね。」と励ましてあげてください。そうすることで、子供たちは自分の考えで行動するようになります。親子で自律に一步ずつ近付いていきますよ。